

The 76th Annual Assembly of IIWでの口頭発表



目で見ると
海外論文発表

Oral presentation at the 76th Annual Assembly of IIW

Key Words : Material processing, Arc welding, Mass transfer

佐藤 祐理子*

<参加会議名>

The 76th Annual Assembly of IIW

<開催場所> Singapore

<渡航期間> 2023年7月15日~7月20日

<発表タイトル>

Role of material properties on metal transfer dynamics in gas metal arc welding

国際溶接学会 (International Institute of Welding, 以下 IIW) は、溶接界において世界最大規模を誇る学会で、76 回目となる IIW2023 年次大会は、マリーオン公園の徒歩圏内に位置するシンガポールのマリーナ・ベイ・サンズで開催されました。IIW では接合に係る物理現象を四力学の観点から網羅的に取り扱っており、扱う主題に応じて Commission と呼ばれる複数のワーキンググループに細分化されています。特に、Commission XII と呼ばれる、アーク溶接プロセスを主題に掲げるグループには、中国・ドイツ・ウクライナなど世界各国から連日 80 名を超える研究者・技術者が集い、3 日間活発な議論が行われました。

私は、この度生産技術振興協会のご支援に恵まれ、アーク溶接における質量輸送メカニズムの材料支配因子に関する研究結果を Commission XII にて報告しました。英語力が依然として未熟で引き続き精進

を重ねる余地が残りましたが、国内外で活躍する溶接界のエキスパートと交流できる絶好の機会を得られ、大変有意義な時間にできました。とりわけ、アメリカやドイツ企業のエンジニアの方々が発表後に個別で質問にお越しくくださったり、オーストリアの研究者から激励を賜ったりと、今回の海外発表をオンライン発表では決して叶わない国際交流経験へと昇華できました。

最後に、海外発表という貴重な機会に対してご支援を賜りました生産技術振興協会の皆様、海外論文発表奨励賞の審査に携わっていただきました先生方に厚く御礼申し上げます。



会場であるマリーナ・ベイ・サンズ (左) と発表の様子 (右)



メインエントランスの前で



* Yuriko SATO

1998年2月生まれ
大阪大学大学院工学研究科 博士前期課程修了 (2022年)
現在、大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻 博士後期課程2年
日本学術振興会特別研究員 (DC1)
専門/材料加工学
TEL : 06-6879-7554
FAX : 06-6879-7554
E-mail : sato@mapse.eng.osaka-u.ac.jp